

磐城時報

廿五
日刊

本報社址 磐城郡平町
電話 〇四一
印刷所 磐城時報社
印刷部 磐城時報社
電話 〇四一
電話 〇四一
電話 〇四一
電話 〇四一

平小名濱兩町の 都計區域決定

地方委員会の答申通り

きのふ内務省から正式告示

平町及び小名濱町の都市計画編入區域は過般福島地方都市計画委員會で内定、内務省に答申したが二十四日付を以て左記の如く正式決定告示された。地方委員会の答申と何等變更なく平、小名濱兩町の都計建設の理想案はいよいよ區域決定によつてその實現の第一歩を踏み出すわけである。

平町都市計画

都市計画法第二條第二項の規定に依り左の區域を以て平町都市計劃とす
福島縣石城郡平町、飯野村一

部(大字北白土、谷川瀬) 内郷村一部(大字御厩、御臺、小島)

好間村一部(大字下好間、愛谷、今新田、川中子)

平窪村一部(大字下平窪、中塩、四波、幕内、鯨岡、大室)

神谷村一部(大字橋、鎌田)

小名濱都市計劃

都市計画法第二條第二項の規定に依り左の區域を以て小名濱都市計劃區域とす

福島縣石城郡小名濱町泉村一部(大字龍尻)

玉川村一部(大字南富岡、大原、岡小名)

江名町一部(大字上下白)

歡喜の竣工の蔭…… 暗い涙の百餘名

仲ノ作築港工事の完成と共に 失業線へ溢れ出す人々

三ヶ年の日子、二十二萬五千圓ノ作漁港は石城濱近海漁業の根の巨費を投じた中ノ作築港工事據地となり各地からの廻港船も既に九分通り竣工目下百餘名一躍激増するものと見られ地元の人夫を便役して最後の浚渫作江名町では今後の發展に早くも業を行つてゐるが、いよいよ來喜びつゝ盛大な竣工祝賀式典の月中旬完成するまでになつた。準備を開始した。江名上水道とも竣工後の中

四倉兵事主任會

けふ四倉署で
四倉署管内四ヶ村の兵事主任會は二十五日午前九時より同署會議室に開き左の議案を協議した。

陸軍關係 一、第二師團召集徵發事務規程改正の件 二、

赤らやん大會

來月四日藤田女學校で

(既報)平町方面委員會で計劃中みであるだけ最近に於ける平町であつた第一回赤らやん大會は幼児の健康性を統計的に示す四日から一週間に亘つて實施さるものとして關係各方面から期待される児童愛護週間として四日午後一時から藤田女學校で行ふことに決定した。

平町愛國婦人分會、女子青年團、婦人會が後援して満三才以下の幼児の健康くらべをするもので平町各醫師並に産婆さんが審査に當り優秀な児童の所有者には既報の如く知事賞を授與輝やく健康を祝福してやる等

この大會は平町として最初の試面) 十二日は西部(一、二丁目

平で映畫展覽會

内外優秀ポスターその他陳列

平町映畫フアンのグループである磐城映畫藝術研究聯盟では地方映畫界の向上を圖る目的でキネマ旬報社並に元平館主松田卯次郎氏の後援を得て來月下旬平署會議室で映畫展覽會を開くべく目下準備を進めてゐる。

優秀歐洲映畫輸入元である東和商事をはじめパラマウント、支社、三映社、メトロ日本支社、その他の洋畫並に本邦各映畫會社の傑作ポスター約二百五十葉、優秀ポスター五十葉の外日本各撮影所の設備内容の表示、カメラ、發聲機、寫機。

等を一室にあつめて一般ファン向上に資せんとするもので早くも期待されてゐる。

時勢に追はれて減少する人力車

四倉署で七台

四倉署管内の人力車々體検査は二十五日同署廣場に於て執行。成績良好であつたが現在車體數は僅に七車で時勢の波に追ひやられるもの、哀れを物語つてゐる。

部落併合の調査委員會

平町では既報の如く隣接各村に對し青沼町長自ら陣頭に立つて合併の交渉を行つたがこの第一回交渉の結果を基礎として今後の方策を樹てるため三十日午前九時から町會議事堂で調査委員會を開く。

四倉消防協會で

大野大浦へ義金

二百餘圓を贈る

消防協會四倉支部では豫で四倉署管内消防幹部大會で決議され

小名濱町會

小名濱町會は二十六日午前十時から開き

小名濱の狂婆投身自殺

大野、大浦兩村大火罹災民救濟資金として

大野百八圓二十錢、大浦九十圓六十錢

合計二百三圓八十錢を二十三日發送した。

平署兵事主任會

永年勸績者表彰

平署管内兵事主任會は六日午前九時から平署會議室で開き永年勸績主任の表彰その他を行ふ。

壯丁トラホ

平町では二十一日から町會議事堂で今年度壯丁百七十名のトラホーム検査を行ふ。

年増女房家出

茨城縣西茨城郡笠間町可妻小葉タツ(三)は十九日午後九時頃無斷家出したが調査したところ

二十日朝友部驛から平驛行切符を買求めて乗車したる形跡あるので平地方に潜伏してゐるのではないかと夫から二十

五日平署に搜索願。

小名川改修工事

小名川改修工事、小名濱公園道路敷地寄付他一件を付議するが、小名川改修工事は延長百八十五間を約七千五百圓で改修するもの。

品質向上目指し

製炭指導協議

濱三郡木炭同業組合では濱木炭の品質向上を圖るため今二十五日午前十時から平町團體事務所製炭指導委員會を開き今年度製炭實施方法を協議した。

石炭盜掘

今度は告訴沙汰

赤井村大字赤井大日本炭業會社
粘土請負人鎌倉かつ(五一)が粘
土採取に名を藉りて十數名の入
夫を使つて同字地内福島炭礦々
區内の石炭を採掘したといふ事
件は今月初旬頃から双方對峙し
て險惡を告げてゐたが福島炭礦
側では遂に廿日ごろ鎌倉を窃盜
罪で平署に告訴した。

同署では廿三日告訴者を取調
べたところ鎌倉は粘土採取と
稱して昭和八年十月ごろから
繼續的に福島炭礦の礦區一千
七百坪を採掘して四千二百五
十噸價格三萬一千八百五十七
圓を窃取したと申立てゝある
ので同署では二十四日鎌倉を
呼び出し嚴重なる取調べを開
始した。

三中等學校

いよいよ修
の修學旅行——學旅行シ
ズとなつたので平町三中等學
校では左の通り第四學年生の關
西方面修學旅行を行ふ。

平商業學校五月十四日—十八
日(四泊五日)參加生徒六十名
▲磐城高等女學校五月六日—
十一日(五泊六日)參加生徒百
六十名▲磐城中學校五月八日
—十二日(四泊五日)參加生徒
百九十名。

水道料の 平町では來月
滞納整理——六日水道料滞
納者(八、九兩年度)九十三名の
差押へ物件公賣を執行する。

▲暴行桶屋檢束 平町字長
橋町二番地桶屋松本與三郎(一
三)は昨二十四日午後三時頃
四倉町字太夫坂飲食店中見屋事
野木方で泥酔の揚句主人野木氏
に暴行中を四倉署員に檢束さ

流線型入車

お待ち兼ねの卅五年式流線型
第一車が入車致しました
是非御試乗を御願ひ致します。

電話六四〇番

尼子タクシー

外科・花柳病専門

入院隨意

平町六丁目

木村外科醫院

電話三〇九番

耳鼻咽喉科 専門

病室完備…自炊の便あり

平町南町 大和田醫院
電話一七〇番

貸切の御用命

ぜひ…三井自動車部へ!!!

電話六八五番…へ

●乗合は好間、合戸、澤渡方面行

白鳥礦泉

△ラヂウム
△含 有 神経痛、ロイマチスに特効
中の湯 春木屋
元湯 喜樂屋
旅館 吉田屋
旅館 泉屋
御保養と御清遊に是非御來車の程を御待ち申上げます
湯本驛より約三十町。自動車、人力車の便あり。
石城郡磐崎村白鳥

改築披露

高野礦泉中の湯

綴驛より自動車連絡立關迄

美流線眞

グロ化を排してクローム直線の交叉美しき

35年型 抜群の [入]

陸の王者 [荷]

流線ダツチ

彩りも花と競ふ優美な…銀ネツミ
御試乗下さい。
素晴らしい乗心地を!

東京鐵道局公認

不二タクシー
電話三二番

耳鼻咽喉科 専門

病室完備
自炊ノ便アリ

平町(電六九二)

山内醫院
醫學士 山内亨吉

御會葬御禮申上候

昭和十年四月二十五日

小野園次郎
外親戚一同

外科

内臓外科

レントゲン線

◎新川町二七(電四六四)

醫學博士 諸橋鐵彌

▷備完室病◁

蓄膿症 快鼻湯

本劑は幾多の藥劑ありと雖も他藥の及ばざ
る良藥であります。左之病症の方は一時も
早く服用され病苦を去られよ。
蓄膿症、慢性急性鼻加答兒、鼻汁多加症、頭重、肥厚
性鼻炎に靈効あり。
其他鼻骨彎曲症、並に中耳炎に偉大なる神効ありと賞
賛されて居ります。

磐城國平町一丁目
家傳胃腸藥 製造元 水野藥局
快鼻湯 責任製劑者 藥劑師 水野清一
電話六九九番

開業披露

此度田町天保錢通へアサヒ寫眞館を開業致
しました御引立を願います

アサヒ寫眞館

平町田町天保錢通

開業披露として花見中▼美麗シオリ形四枚五十錢
◎奉仕形五枚五十錢にて撮影致します
夜も晝と變りなく寫ります。